

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

1. 実施した計画の基本的な事項

(1) 基礎情報

ア. 対象地域

構成市町村等名	尾道市						
地域内総人口（人）	136,333						
地域総面積（km ² ）	284.85						
地域の要件	人口	離島	過疎				
地域の要件がその他の場合は具体的に記載							
構成市町村に一部事務組合等が含まれている場合、当該組合の状況							
組合名称（設立年月日）							
組合を構成する市町村							

イ. 計画実施期間

開始年月日	令和2年4月1日
終了年月日	令和7年3月31日
計画期間	5年

(2) 対象地域における取組みに関する事項

ア. ごみ処理の広域化・施設の集約化の実施状況

確認した都道府県の広域化・集約化計画の名称	

イ. プラスチック資源の分別収集及び再商品化に係る実施内容

実施済の場合	実施地域	
	実施年度	
	実施方法	
	上記が④もしくは⑤の場合、その詳細	
実施しない地域		
プラ要件化対象事業の実施		
備考		

ウ. 対象地域における一般廃棄物処理有料化の実施状況

有料化導入状況	
上記が④の場合、その詳細	
未導入の構成市町村名	
有料化導入に向けた検討状況 ※全ての構成市町村で導入済の場合は記載不要	

エ. 対象地域における災害廃棄物処理計画の策定状況

策定状況	
策定済の構成市（計画の名称）	
未策定の構成市（策定予定時期）	
備考	

2 目標の達成状況

(一般廃棄物の処理)

減量化、再生利用に関する指標		現状	目標	実績	
		令和□□年度	令和6年度	令和▲▲年度	実績/目標
①総人口（人）					
排出量	事業系ごみ排出量（トン）				0%
	生活系ごみ排出量（トン）				0%
	1人1日当たりのごみ排出量（g/人日）	0	0	0	0%
	その他排出量（集団回収等）				0%
	総排出量（トン）	0	0	0	0%
	1人1日当たりの排出量（g/人日）	0	0	0	0%
再生利用量	総資源化量（トン）				0%
	総排出量に占める総資源化量の割合（%）	0	0	0	
最終処分量	埋立最終処分量（トン）				0%
	総排出量に占める埋立最終処分量の割合（%）	0	0	0	
エネルギー回収量	年間の発電電力量（MWh）				
	年間の熱利用量（GJ）				
特記事項					

※ 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、（実績の割合-現状の割合）/（目標の割合-現状の割合）を記載。

(生活排水の処理)

生活排水処理に関する指標		令和元年度現状		令和6年度目標		令和6年度実績	
		人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比
処理形態別人口	公共下水道	23,153人	17.1%	26,193人	20.7%	21,913人	17.5%
	農業集落排水施設等	615人	0.5%	592人	0.5%	558人	0.4%
	合併処理浄化槽等	51,310人	37.9%	53,510人	42.3%	55,597人	44.3%
	小計：汚水衛生処理人口	75,078人	55.4%	80,295人	63.5%	78,068人	62.2%
	単独処理浄化槽等	4,930人	3.6%	4,027人	3.2%	4,340人	3.5%
	非水洗化人口	55,528人	41.0%	42,065人	33.3%	43,137人	34.4%
	小計：未処理人口	60,458人	44.6%	46,092人	36.5%	47,477人	37.8%
	合計：総人口	135,536人	100.0%	126,387人	100.0%	125,545人	100.0%
し尿・汚泥の量	汲取りし尿量						
	浄化槽汚泥量						
	合計	キロリットル		キロリットル		キロリットル	

3 目標達成に向けた施策状況

目標指標	目標達成への施策状況
ア. 一般廃棄物の排出量に関する事項	
イ. 一般廃棄物の再生利用量に関する事項	
ウ. 一般廃棄物の最終処分量に関する事項	
エ. 一般廃棄物のエネルギー回収量に関する事項	
オ. 処理形態別人口に関する事項	
カ. し尿・汚泥の量に関する事項	
その他	浄化槽設置整備事業：生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与することを目的とし、公共下水道事業計画区域及び集落排水区域等を除く区域において小型合併浄化槽設置費用等の一部を補助する。 施策の実績：R2年度331基、R3年度350基、R4年度309基、R5年度225基、R6年度210基

4 目標の達成状況に関する評価

浄化槽設置整備事業に係る達成状況について、合併浄化槽等の汚水処理人口は目標と比べ2,087人増（構成比率は2%増）となっており、目標を達成することができた。汚水処理人口全体としては62.2%と目標の63.5%には達しなかったが、広島県汚水処理構想（令和2年3月改訂）における汚水処理人口普及率の令和8年度目標について尾道市は62.4%であり、おおむね目標は達している。 今後も引き続き浄化槽設置整備事業に取り組み、汚水衛生未処理人口の削減を進め公共水域の保全に努める。
--

（都道府県知事の所見）

目標を達成していない指標はあるものの、合併処理浄化槽等の人口については、想定より人口が減少したにもかかわらず目標を達成している。引き続き、公共下水道等の効率的な整備や未処理の住民への周知等により、未処理人口の減少に努めて頂きたい。
--

※令和6年3月31日までに承認された地域計画については、なお従前の様式にて提出できるものとする。